



公孫樹

知恵を出せ
汗を出せ
そして鍛えよう

令和6年3月22日発行 発行者：小山市立小山第二中学校長 矢口 大

3月に入り、3年生の県立高校入試、卒業式、1, 2年生の修了式が行われ、令和5年度も終わりを迎えました。3年生が卒業し少し寂しくなった校内ですが、後を託された1, 2年生は今年度の締めくくりと来年度のスタートに向けて、気持ちを高めています。この1年間、生徒たちが安心して学校生活を送り、成長できたのは保護者、地域の皆様のご理解とご協力のお陰と感謝しております。1年間、ありがとうございました。

令和5年度 卒業式 ～全校生徒が一堂に会して～

3月8日（金）に本校第67回目となる「令和5年度卒業式」を行いました。今年度は久しぶりに在校生も体育館に入り、卒業生のご家族とともに卒業を祝いました。

卒業証書授与の後、私からは式辞として本校で学んだ「自問」の力をこれからも高めてほしいこと、その上で「感謝」「謙虚」「責任」を大切にしてほしいこと等を話しました。

式後は各学級で最後の学級活動です。担任の先生に生徒一人一人が感謝の言葉を述べたり、クラス合唱をしたり、様々な贈り物をしたりして、心温まる、また別れを惜しむ時間となりました。

最後の見送りは校庭の状態が悪いため、校内で行いました。卒業生が「これからも頑張る」と在校生に声をかけたり、涙を流しながら昇降口を出て行ったりする姿が見られ、母校を去っていく卒業生のそれぞれの思いが強く感じられました。

3年生は素晴らしい姿を残してくれました。そしてバトンは2年生、1年生に引き継がれました。令和6年度はもう始まっています。小山第二中学校のよき伝統を引き継ぎ、さらに発展できるよう、生徒、教職員で力を合わせて取り組んでいきたいと気持ちを新たにしました。そして、卒業生のこれからの活躍と飛躍を心から願っています。



送辞



答辞



3年1組



3年2組



3年3組

最後に記念撮影をしました。
卒業生の皆さんお元気で！

義務教育最後の給食 ～感謝していただきました～

卒業式前日、3月7日（木）は3年生にとって義務教育最後の給食の日となりました。記念すべきメニューは「クロワッサン」「いちごクリーム」「鶏肉のハニーマスタード焼き」「かんぴょう入りミネストローネ」「牛乳」でした。小学校入学から毎日おいしくいただいていた学校給食もこれで一区切りとなりま

す。「中学校を卒業すると、ほとんどの人は給食を食べる機会は無いですよ。」と私がある生徒に声をかけると、「そうか、高校に給食は無いか。」と話していました。それくらい、給食は学校生活の一部になっていたということなのでしょう。小学校に入学した頃は小さかった身体も、中学校を卒業する今ではとても大きくなりました。おいしくて温かく、栄養バランスのとれた毎日の給食に改めて感謝です。



手を合わせて「いただきます。」

希望進路実現に向けて ～新年度は動き出しています～

卒業式を終えた翌週の3月12日(火)に2年生の廊下を歩いていると、過日行われた栃木県立高校入試の理科の問題が拡大して掲示されていました。また、そこには「3年間の学習内容がまんべんなく出題されている」「問題文が長いので、『問い』を先に読み、何が問われているのかを意識しながら読む」「日々の授業を大切にす」等、これから学習を進める上で大切にしたいポイントが理科担当教員の手で書き加えられていました。テスト対策や入試合格だけが学習の目標ではないことはもちろんですが、生徒たちが持てる力を伸ばし、自分



右下にポイントが書かれています。

に合った進路に進めるようにするためにも、学力向上に向けた働きかけを今後も続けてまいります。

修了式

～3年生を越えてゆけ～

3月22日(金)は修了式でした。令和5年度を終えるにあたり、私からは、毎日の学校生活や運動会、合唱コンクールや二中祭、卒業式等、たくさんの場面で生徒たちが成長し、自らの力で小山二中を発展させてくれたこと、素晴らしい姿を残してくれた3年生を目標にしつつも、更に上を目指してほしいこと、等を話しました。また、修了証授与、1年間を振り返っての言葉を行って式を締めくくりました。

3年生が卒業して寂しさを感じていましたが、1、2年生が立派な態度で式に臨む姿を見て、4月からの新学期がとても楽しみになりました。新1年生のよき手本となってくれることを期待しています。



1年間お世話になりました ～来年度もよろしくお願いします～

昨年4月に始まった令和5年度も終わりを迎えました。5月8日に新型コロナウイルス感染症が5類になり、多くの規制が緩和されたとは言え、多くの不安を感じながらのスタートでした。

しかしこの1年間、大きな事故や学級閉鎖等もなく、無事に教育活動を行うことができました。生徒たちの元気な声や笑顔、何事にも一生懸命取り組む姿を見て、これが本来の学校の姿だと改めて感じています。保護者、地域の皆様にもたくさんのご支援をいただき、感謝しています。

来年度も「自問」と「学力向上」を核として「自学」「誠心」「剛健」な生徒の育成に努めてまいります。1年間大変ありがとうございました。そして、引き続き小山第二中学校をよろしくお願いいたします。



本校合い言葉(玉野 安一 先生書)